



高円宮杯2015ホッケー日本リーグ 【男子】 第6節 第11日

開催日時 8月30日(日) 会場 小矢部ホッケー場 天候 雨

【全試合結果】

第1試合 9:30~

天理大学ベアーズ	7	$\begin{pmatrix} 1-1 \\ 2-0 \\ 3-0 \\ 1-1 \end{pmatrix}$	2	法政大学
5勝 2分 1敗 勝点 17				勝点 4 1勝 1分 6敗

第2試合 11:10~

名古屋フラーテル	5	$\begin{pmatrix} 0-1 \\ 3-0 \\ 0-1 \\ 2-0 \end{pmatrix}$	2	小矢部RED OX
7勝 1分 0敗 勝点 22				勝点 9 3勝 0分 5敗

第3試合 12:50~

Selrio島根	1	$\begin{pmatrix} 0-1 \\ 1-1 \\ 0-1 \\ 0-3 \end{pmatrix}$	6	診療印刷
2勝 1分 6敗 勝点 7				勝点 13 3勝 4分 1敗

第4試合 14:25~

立命館大学ホリーズ	1	$\begin{pmatrix} 1-0 \\ 0-1 \\ 0-1 \\ 0-0 \end{pmatrix}$	2	山梨学院OCTOBER EAGLES
5勝 2分 1敗 勝点 17				勝点 18 5勝 3分 2敗

【各試合の結果・詳細】

第1試合

天理大学ベアーズ 7 $\begin{pmatrix} 1 & - & 1 \\ 2 & - & 0 \\ 3 & - & 0 \\ 1 & - & 1 \end{pmatrix}$ 2 法政大学

勝点 17 勝点 4
 5 勝 2 分 1 敗 1 勝 1 分 6 敗

7	PC	1
17	シュート数	6

得点	天理→6分松本、18分山田、26分石川、32分落合、33分新井、37分落合、56分落合		
	法政→7分吉村、57分木原		
戦評	<p>試合開始早々から、多彩なパスワークと運動量に勝る天理大学が、試合を優位に展開する。6分天理大学#11瀧澤のリバウンドを#3松本がプッシュでシュートを決める。一方法政大学は、7分ライト攻撃からP. Cを取得し、#3吉村がヒットシュートをゴール左下に決め、1対1の同点とした。しかし、攻撃力に勝る天理大学は、18分P. Cから#4山田がドランクシュート、26分には、#22石橋のパスを#10石川がダイレクトシュートを決め、3対1のリードで前半戦を終了した。後半戦も天理大学のペースで試合が進み、32分には#20新井からの縦パスを#6落合がプッシュシュート、33分には、#17福田のリバウンドを#20新井がプッシュシュート、38分には、#3松本がシュート、#6落合がリバウンドをヒットシュートをそれぞれ決めた。法政大学も44分、カウンターからP. Sを取得するが、天理大学GKの吉川の攻守に阻まれ得点にはいたらなかった。その後、56分天理大学#6落合がリバースシュート、57分法政大学#17木原がヒットでシュートをそれぞれ決め、7対2で試合を終了した。</p>		
テクニカルオフィサー	新井 健史	アンパイア	高橋 英行
ジャッジ	西永哲成、太田美雪、竹倉昌美		西山 宏明

第2試合

名古屋フラーテル 5 $\begin{pmatrix} 0 & - & 1 \\ 3 & - & 0 \\ 0 & - & 1 \\ 2 & - & 0 \end{pmatrix}$ 2 小矢部RED OX

勝点 22 勝点 9
 7 勝 1 分 0 敗 3 勝 0 分 5 敗

5	PC	2
18	シュート数	5

得点	名古屋→17分松本、19分川上啓、28分川上良、56分川上啓、58分井島		
	小矢部→3分穴田、42分早田		
戦評	<p>前半2分、スクープパスから#7高村が抜け出し、PCを取得する。それを#15穴田がヒットで先制点を挙げる。その後は名古屋がボールを支配し、チャンスを作るも得点には至らない。17分名古屋がPCを取得し、#15松本のフリックシュートが決まり同点に追いつく。19分もサークルトップでパスをつなぎ#11川上啓がヒットシュートを決め、逆転。28分には、PCから#14長澤のプッシュを#2川上良がタッチシュートを決め追加点を挙げる。小矢部も攻めるも得点できず3-1で名古屋がリードし、前半終了する。後半戦は一進一退の攻防の中、42分#14早田がプッシュシュートを決め1点差とする。直後、名古屋はPCを取得するもキーパーの好セーブによって阻まれる。56分パスで相手を崩し#11川上啓がヒットシュートを決め4点目を挙げる。その後も名古屋が攻め続け、58分#18井島が中盤からのパスを左に切り返してリバースヒットを決め試合終了する。5-2で名古屋フラーテルが勝利した。</p>		
テクニカルオフィサー	中村 康夫	アンパイア	小原 直也
ジャッジ	前田弘美、松保子、武部直美		野澤 達

第3試合

Selrio島根 1 $\begin{pmatrix} 0 & -1 \\ 1 & -1 \\ 0 & -1 \\ 0 & -3 \end{pmatrix}$ 6 診療印刷

勝点 7 勝点 13
 2 勝 1 分 6 敗 3 勝 4 分 1 敗

5	PC	4
4	シュート数	13

得点	島根→20分伊藤和、		
	診療→11分村田、30分生方、45分佐藤雅、46分村田、47分星、56分佐藤広		
戦評	<p>試合開始早々から一進一退の攻防が展開される中、決定力に勝る診療印刷が11分P. Cから#20大田のドラッグシュートを#6村田がタッチゴールを決めた。島根も20分、#2久我のライト側からのセンターリングを#15伊藤和がタッチし、1対1の同点とした。その後、30分には診療印刷は、#6村田がレフト側から縦パス。#8生方がGKをかわしてシュートを決め、2対1で前半戦を終了した。</p> <p>後半戦、両チームともチャンスを作るが、決定力に勝る診療印刷が45分に#16佐藤がヒットシュート、いったんは島根のGK和久利にセーブされるが、再び#16佐藤がリバースシュートを決めた。その後も試合を優位に進める診療印刷が、46分右からのセンターリングを#6村田がダイレクトヒットシュート、47分にはP. Cから#7星がリバースヒットシュート、56分には、#10佐藤がそれぞれシュートを決め、6対1で試合を終了した。</p>		
テクニカルオフィサー	新井 健史	アンパイア	児玉 茂樹
ジャッジ	前田弘美、表 聡子、高橋昌美		元宗 宏寿

第4試合

立命館大学ホリーズ 1 $\begin{pmatrix} 1 & -0 \\ 0 & -1 \\ 0 & -1 \\ 0 & -0 \end{pmatrix}$ 2 山梨学院OCTOBER EAGLES

勝点 17 勝点 18
 5 勝 2 分 1 敗 5 勝 3 分 2 敗

4	PC	1
5	シュート数	7

得点	立命館→11分大橋		
	山梨学院→20分小川、39分朝倉		
戦評	<p>山梨学院ボールから試合開始、両チーム一進一退で試合が進むが11分立命館#1大橋がP. Cからゴール右上にドラッグシュートを決め先制する。その後立命館が押し気味にゲームが進むが、20分山梨学院がカウンターから左サイドからのセンターリングをゴール前で#29小川が飛び込みタッチシュートを決め同点とする。前半戦は同点で終了する。後半戦は、山梨学院が優位に進む。山梨学院が34分#12朝倉が右サイドから巧みにドリブルしGKも交わしシュートを決め逆転する。その後追いつきたい立命館は果敢に攻めるが山梨学院の鉄壁な守備を崩すことができず試合終了する。2対1で山梨学院が勝利する。</p>		
テクニカルオフィサー	中村 康夫	アンパイア	近藤 聡史
ジャッジ	前田恵、太田美雪、岩崎昌子		細川 祐司